



学校だよりNO34

令和3年12月10日

児童数 475人

薫っ子



文責 校長 古川 次男

書きぞめ教室

6日(月)の6年生を皮切りに、7日(火)は4年生が、9日(木)は3年生が、そして、来週の火曜日に5年生が、書きぞめ教室を実施いたします。外部講師をお招きしての実施となります。

日本の伝統である毛筆。それを使っての学習は、心を落ち着かせながら練習することが大切であると思います。

今年の課題は、6年「冬の祭典」、5年「春の足音」、4年「美しい光」、3年「とら年」となります。いつもながら、学年にふさわしい課題だなと思いますが、3年生や6年生の課題は、令和4年に向けた心改まる課題で、書いていても希望や緊張感を感じることができるのではないでしょうか。外部講師から指導していただいたポイントを押さえながら、真剣に練習に取り組む児童の姿を見ています。改めて新年を迎える時期になったのだなと思います。

冬休みの課題として家庭で練習をする機会もあるかと思っています。どうぞ、ご家庭の皆さまも、子どもたちと一緒に書きぞめを楽しんでみてはいかがでしょうか。きっと、心改まる新年を迎えることができると思います。



民話を聞く会

6日(月)には、1年生の3クラスそれぞれで「民話を聞く会」を実施しました。

語り部を食い入るように見つめる子どもたちの目は、「一言も聞き漏らさないぞ」という思いのあらわれです。大笑いする場面あり、ちょっぴり怖くなる場面あり、手遊びありの貴重な時間を過ごすことができました。

図書室にもせっせと通って本に親しんでいる子どもたちですから、お話を聞くことも、とっても、楽しみにしているようです。機会があれば、お家の方々も読み聞かせなどしていただくとありがたいと思います。

13日(月)には、2年生で「民話を聞く会」を実施します。どうぞ、お楽しみに。